

周南市環境基本計画推進委員会(令和3年1月8日～29日)

	ご意見等の内容	対応
1	項目ごとに、項目の説明、「分析と課題」、「方向性・目標」に分けて説明がされています。例えば、P60～61にかけての環境里親制度や公園愛護会については、特に気になりました。深い説明や具体例ならわかりやすいですが、同じ言葉の羅列は必要ないと思います。他の部分でも、同様の標記は再考願います。	第2次周南市環境基本計画(後期)の項目に従い、「実施状況」、「分析と課題」、そして「方向性・目標」と、従来の順序でまとめました。「方向性・目標」については、計画の内容であるため、第2次周南市環境基本計画(後期)から、そのままの表現で抽出して記載したことから、ご指摘のとおり「実施状況」と「方向性・目標」において重複表現が発生しております。申し訳ございません。 次回から、環境基本計画の進捗状況報告という視点で、「方向性・目標」を先に記述し、そして当該年度の「実施状況」、実施状況の「分析と課題」の順序で作成し、重複表現を改善したいと考えております。 P.6、P.40、P.52、P.53及びP.61については、別紙のように修正いたします。
2	調査数値等の推移の掲載期間の決まりごととあります。	掲載期間の決まりごとは定めておりませんが、以下のように考えて表記に努めています。 今回は、平成25(2013)年度を基準として令和元(2019)年度を目標とした前期計画期間の実績報告書でもあるため、平成25(2013)年度から7年間の推移を表現しようと努めています。 また、推移を示すため必要な場合はさらに長期的に表現したり、比較のための重要な変動前の状態を表現しています。 ただし、7年間の推移の数値に関しては、過去の環境報告書上に表現されていないものは省略しております。そのため、平成26(2014)年度の数値は省略している場合が多くなっています。 次回から、平成30(2018)年度を基準として令和6(2024)年度を目標とする後期計画期間の実績報告となるため、直近6年間の推移を表現することを基本と考えております。
3	水系の模式図がとてもわかりやすくていいと思います。	従前は、採水箇所を地図掲載のみとしておりましたが、水系別に、上流、下流の関係がわかるように、模式図を作成し追加表現しました。
4	言葉の使い方が間違っています。P170附則3行目「古来から」基本的な用法の間違いです。	「古来から」では、「～から」の意味が重複しており、この場合は、「古来」又は「古くから」等が正しいこと、ご指摘ありがとうございます。 条例中の表現であるため、今回はこのままとさせていただきます。今後、当該条例を改正すべきときに、修正したいと考えております。
5	P53の「太田原」→「大田原」に変換をお願いします。	P.53について、誤記修正いたします。
6	P59「11月9日まちと森と水の交流会参加人数約500人」についてですが「10月26日まちと森と水の交流会参加人数約350人」に修正願います。 P16の「6次産業化への支援」数の単位を「事業者」→「件」に変更願います。	P.59について、修正いたします。
7	P1～3における「市の民生部門 二酸化炭素排出量」の基準年度が他と違う理由の記載は必要ないでしょうか。14・15も同じです。	P.1～4について、別紙のように修正いたします。